

狛江市

ごみ半減新聞

K O M A E

Vol.42 平成23年11月

発行 狛江市建設環境部清掃課
〒201-0004 狛江市岩戸北1-1-11
狛江市ピン・缶リサイクルセンター内
☎03-3488-5300(直通)

生ごみ処理機で ごみの減量を

燃やせるごみに含まれる生ごみの割合は約2割から3割で、その生ごみに含まれる水分の割合は約8割から9割と言われています。生ごみ減量の方策として、水切り・乾燥などがあげられています。また、市では自家処理の促進を図るため、生ごみ講習会の実施、あるいは生ごみ処理機等購入費の一部または全額を補助しています。是非ご利用ください。

申請方法

- ① 購入前に清掃課で申請してください。
- ② 申請後30日以内に購入してください。
- ③ 購入後、領収書・製品保証書・振込口座のわかるもの・印鑑を持って清掃課で請求手続きをしてください。

今年7月に平成20年度から22年度までに購入された方75名にアンケートを実施しました。

回答者数：45名
回収率：60%
回答者の中で

現在も使用している：39人
現在は使用していない：6人
お使いのタイプは？

バイオ型（消滅型含む）：5人
乾燥型：33人
分からない：1人

*バイオ型：微生物を定期的に投入し、生ごみを発酵分解するタイプ
*乾燥型：加熱することで生ごみを乾燥処理して減容するタイプ
使用時期は？

通年：36人
その他：3人

*電動式生ごみ処理機の場合、購入金額の半額（上限18,000円）を補助します。ただし、ディスプレイは補助対象になりません。
また、平成21年度からは、非電動式の生ごみ処理機も対象とし、購入金額の半額（上限3,000円）を補助しています。

処理後に残ったものは？

堆肥として利用：22人
可燃ごみとして処理：12人
堆肥利用とごみ処理両方：4人
消滅タイプ：1人

利用していて困ったことは？（複数回答）

特になし：16人 臭いがする：16人
音がうるさい：12人 ランニングコストが高い：6人
その他：8人
（電気代がかかる、処理されたものが堆肥として利用できなかった、夏期は部屋の温度が上昇する、生ごみがなくなりとても役立つているなど）

自由意見

・植木に使用するととても効果があり、もっと普及すると良いと思う。
・毎日利用しているが、故障し買い換えのときは再度補助してほしい。
・処理機自体が重いので掃除の際は不便だが、ごみの量が減らせてよかった。

